



＜松戸向陽高等学校の2学期の行事＞ホームページの詳細記事をご覧ください。

2学期がスタートし、文化祭、体育祭と大きな行事も、生徒職員が一丸となつて作り上げ、楽しいものになりました。年々生徒の意識の高まりが感じられる行事になってきています。生徒会の活動が軌道に乗ってきていることや、生徒全体の学校に対する意識や、何よりも自分自身を大事にすることや自分の良さに気づき自信が出てきたことがこうした学校の活性化につながっているように思います。教師のリード以上に生徒が動き出している感じがします。

文化祭

向陽祭は9月21日（土）が一般公開でしたが、受付係から今年度の入場者数が昨年より約100名増え、543名だったと聞きました。限定公開ですでのこの数字は良い方です。保護者からの感想等もホームページに載せてありますのでご覧ください。

文化祭閉会式では生徒会が作成したスライドが上映され、その準備段階から当日までの活動までを振り返ることができました。表彰では、のぼり旗大賞は、1年2組が、また、向陽賞第3位は、2年6組「何食べるの？チユロスでしよう！」、第2位は、3年1組「空き缶で巨大チーバくん制作」、そして向陽大賞は、3年2組のおぼけ屋敷が受賞しました。

体育祭

9月27日は素晴らしい秋晴れでしたが、グラウンドコンディションが思わしくなかったため、体育館での開催となりました。準備体操の後、チームジャンプと、綱引きの2種目を行います。3チームずつ、7分間、連続して何回飛べたのかを競いますが、1年生は苦戦しているクラスが多く、3年生は、どのクラスも円陣を組み、団結力を確認し合ってから、ジャンプに臨んでいました。

＜介護実習結団式・福祉教育広報誌＞

2013/09/30 介護実習結団式

福祉教養科3年生は、10月1日から15日間、介護実習が行われます。3年生にとって、最後の実習となります。実習の目的の一部を紹介します。

- ・介護福祉士としての倫理観や責任感のある態度を身につけること。
 - ・実習での学びを今後の介護実践に生かせるよう、振り返りを大切にすること。
- その結団式が行われ、生徒一人一人から実習に臨む決意が語られました。15日間の実習をしっかりと乗り越えてくれるだろうと確信しました。

「高校で福祉を学ぼう Part II」が出来上がり、千葉県内の中学校、関係団体に配布しました。

詳しくは本校ホームページ福祉教育部会のページに掲載しています。県内福祉関係高校の紹介と、在校生、保護者、卒業生の声を載せ、お世話になっている施設の方のメッセージを載せています。

＜沖縄修学旅行＞

2年生が10月8日～11日までの修学旅行を終え、たくましく成長して帰ってきました。事前学習では沖縄の伝統料理を取り上げ、日本の食文化や伝統食に興味・関心を高め、人間と食べものの関わりについて考えさせました。

下の写真は 左 事前学習の資料

沖縄でのスナップ



島の周りに広がるエメラルドブルーの海「美ら海」を見たり、その美しい海を持つ沖縄で、軍民合わせて約24万人余の尊い人命を失った悲しい歴史にも触れました。民泊では、55軒のご家庭にお世話になり、家族のように温かい関係を味あわせていただきました。連報は学年からのマチコメメールが大活躍でした。またホームページも連日、現地から入る情報を取り上げていました。お子様から話がきけなかった場合は、ホームページが伝えています。是非ご覧ください。

緊急メールの登録を！：本校では緊急時の生徒や保護者への連絡は「まちcomi」メールで行っています。登校時間の変更や一斉下校など必要な時にメールする予定です。まだ登録をしていない生徒や保護者がおりましたら登録をお願いします。今週末の台風動きも気になります。*****
インターネットの環境がない場合は、学校からの連絡について、担任と確認をしておいてください。

冷房装置の設置について：意向調査のご協力ありがとうございました。PTA推進委員会の趣旨への賛成意見が多いのですが、少数意見が重要です。たくさんの方の意見を十分検討することが大事です。また、ご意見の中には、説明が必要な事柄もありますので、是非、今後の推移にご注目ください。17日、ガス方式、固定料金の方向性を確定、10月29日理事会で詳細検討後、総会で議決予定だということです。

＜新しい教育の実践 ペアレンティング（親になるための教育）＞

家庭科では、ペアレンティングの授業を行っています。

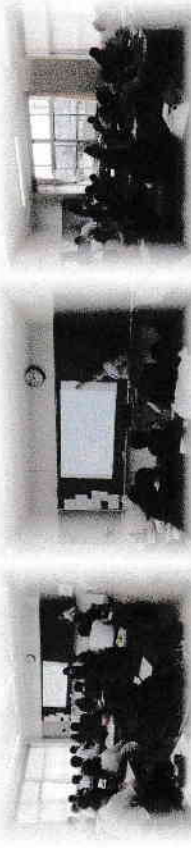
1学期に実施した「赤ちゃんとふれあい体験」に関連するもので、将来の自分について考え、いまの自分をみつめなおすというものです。9月後半から、この授業は、3コマで構成され、1コマ目は、「思春期の過ごし方」がテーマでした。2、3コマ目にあたる「子育て支援」と「子どもの福祉を考える」についての授業が行われました。以下はHPの記事です。

2コマ目の授業の目標は、

- ・虐待の背景を知り、陥らないような手立てを考える。
 - ・子どもは社会的な存在であり、地域社会全体で育てていくことを理解する。
 - ・地域の子育て支援施設の取組を知り、どのような活用ができるかを考える。
- です。まず、生徒は、資料(新聞記事)を読んで、自分の意見を書きます。担当職員は、それを回収し、シャッフルしたものを配り、一人目の人が書いた意見に対する自分の考えを書きます。さらに、同様のことを繰り返し、1枚のプリントには、3人の意見が記入されています。何名かの生徒がそれを発表し、担当職員は、それを黒板に書いていきました。すごくおもしろい試みだと思いつながら、生徒の発表を聞いていました。

3コマ目は、まず、子どもを育てるには、いくらくらいのお金がかかるかについて、考えました。生徒たちは、手当や給付金というものがあることを知りました。続いて、子どもに関わる法律や条約を学ぶことにより、子どもが社会から守られるべき存在であることが確認できたことと思います。

ペアレンティングの授業をとおして、生徒たちは、自分自身の将来をしっかりと見据えて、いまやらないといけないことをしっかりと考えることができたのではないのでしょうか。



＜キャリア教育の充実（社会に出るため教育）＞

本校では、キャリア教育の充実に努めています。3年間の進路計画にしたがい、きめ細かな指導をおこなっています。

3年生は、弁護士2名を講師に招いて、普通科生徒対象に、話をしてもらいました。これから社会に出て行く生徒たちに対して、特に労働に関わるトラブルと法についての解説や、法律上のトラブルがあった際の対処法などについて、専門家の立場から講演をしていただき、今後の社会生活における知識を身につけさせることを目的としたものです。

また、1年生では東京証券取引所から講師を招き、講演をしていただきました。将来、就職する際に、企業がどのような仕組みで成り立っているかについて学べ、就業や企業に対する関心を高めることがねらいで行われました。

さらに、大学、短大、専門学校あわせて20校から講師を招き、興味ある2つの講座を受講しました。講師の先生の工夫により、生徒参加型の講座が多く生徒たちは真剣に受けていました。ロールプレイでは、社長役の生徒と、お金を出して株を買う株主役の生徒とのやりとりをとおして、なぜ株が必要なのか、株主のメリット、株主の負リスクと責任等について、生徒の意見を引き出しながら、考えさせ、理解させていました。今回の授業で、生徒たちは、いろいろな会社を知ること視野が広がることが知り、また、株式をとおして社会や経済の動きに興味を抱いたと思います。



＜明日から中間試験＞

明日から中間試験が始まります。日程は次のようになっています。遅刻などが無いように家庭でも確認ください。お願いいたします。

	1年生	10/24(木)	10/25(金)	10/28(月)
2年生	生物基礎・数学 I	国語総合・社会福祉基礎	英語 I・地理 A	
3年生	古典講読・世界史 B	化学基礎・英語 II	数学 II 現代文	
理科系	リーディング・物理地学・理科 II	現代社会・数学 III・数学 A	理科基礎・現代文	
文化系	リーディング・物理地学日本史 A	現代社会・古典・数学 A	理科基礎・現代文	